

十勝人チャレンジ支援事業 Presents  
十勝農業パネルディスカッション

語ろう！ 知ろう！ 十勝農業

貿易自由化の潮流、温暖化や台風等環境の変化etc…  
農業をとりまく環境が激変する今だから、伝えたい事がある。知りたいことがある。  
挑戦し続ける生産者をお招きし、十勝農業の今、そしてこれからの農業を語ります！

日時 2017年12月1日(金) 18:30~20:00

会場 とかちプラザ 401講習室

申込 015-576-4678 (株)ノースプロダクション

入場無料

お電話にて  
お申込みください  
平日9時~18時

テーマ 変化する農業と変わらない意義

パネリスト



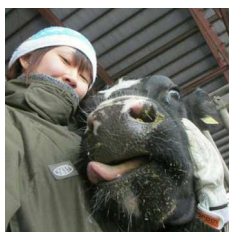
梶 宗徳  
K's FARM

1973年 帯広市出身。2002年結婚を機に就農。2009年に「十勝おやじの背中を超える会」を設立。会長に就任。農業を伝える活動に尽力する。2012年に「畑の玄関」をコンセプトとしたcafé「ふわふわ畑」OPEN 2013年より加工事業ブランド「畑をいただきます」シリーズ販売。現在、ふわふわ畑の台湾出店に向け奮闘中。



前田 茂雄  
前田農産食品

1974年 本別町出身。大学卒業後、テキサスA&M州立大学、アイオワ州立大学にて米国の大規模農業経営や流通を学ぶ。1999年本別町で就農。委託製粉した小麦粉「香味麦選」シリーズを直接パン店に販売する他、十勝ポップコーンの栽培・加工・販売を行い、2017年には北海道加工食品コンクールの最高位、道知事賞を受賞。



小田島 亜弥  
農と暮らしの委員会

1989年 倶知安町出身。2010年10月、帯広畜産大学3年次に9名であぐりとかちを設立。翌年副代表に就任。あぐりとかち創世記の活動を支える。2012年大学卒業後に酪農家に就職。2014年に13名の仲間と、農業に従事する若手女性の団体「農と暮らしの委員会」を設立し、農産物の直売や消費者交流等を行う。2015年全国青年農業者会議アグリメッセージ部門にて、農林水産省経営局長賞受賞。



戸島 彩良  
帯広畜産大学

1996年 苫小牧市出身。2014年帯広畜産大学入学。食料が作られる現場に興味を持ちあぐりとかちに所属し、生産者と消費者間での想いの共有が必要だという気付きから、生産者との幅広い交流活動を行った。2015年には7代目代表に就任。「食と農林漁業大学生アワード2015」の最高位「農林水産大臣賞」を受賞するなど、あぐりとかちの全国的な活躍の中心を担った。好きな野菜は馬鈴薯。

十勝人チャレンジ支援事業とは？

十勝のこれからの産業を担う人材を育成するために、課題解決に向けた先進地の調査研究を支援する事業です。本事業を活用し、(株)K's FARM 梶宗徳氏は、6次産業化強化のため台湾を調査。前田農産食品(株)の前田茂雄氏は、ポップコーンの栽培加工流通を学ぶため、本場アメリカの調査を行いました。今回の企画は、おふたりの調査を活かした農業経営や今後の十勝農業についての視座を活かし、地域の方々と十勝農業を考えるために開催しております。